



The Y's Men's Club of Gotemba

第339号 8月例会

- 国際会長主題 「言葉より行動を」〈今すぐやろう!〉
 アジア地域会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」〈ひとつのアジア、世界はひとつ〉
 東日本区理事主題 「誇りと喜びを持って」
 富士山部長主題 「広めよう奉仕社会にワイズの理念と奉仕を!」
 御殿場クラブ会長主題 「集い! 楽しく語り合い! そして前進!」
 御殿場クラブ活動方針
 1. 楽しい例会と卓話の充実
 1. 東山荘をはじめ、奉仕活動の充実
 1. DBC奈良クラブ・東海クラブとの交流を深める
 1. メンバーの増強

会 長 金光 京子
 副会長 杉山 将己・大和田 浩二
 書 記 渡邊 芳子
 会 計 高橋 啓子
 監 事 井田 伸太郎

2014年8月度第一例会プログラム

- と き 2014年8月14日(木) 18:30より
 と ころ 東山荘
 受 付 高橋 啓子 Y's 杉山 真代 Y's
 司 会 杉山 博恵 Y's
- | | | |
|----|-------------------|------------|
| 1 | 開会点鐘 | 会長 |
| 2 | 開会の言葉 | 会長 |
| 3 | ワイズソング | 司会 |
| 4 | ワイズの信条 | 司会 |
| 5 | 聖句について | 大和田 浩二 Y's |
| 6 | 会長挨拶 | 会長 |
| 7 | ゲスト・ビジター・メネット紹介 | 会長 |
| 8 | 食前感謝 | 芹澤 次子 Y's |
| 9 | 卓話「血液と健康について」 | 田代 大介様 |
| 10 | 誕生日・結婚記念日祝い | 司会 |
| 11 | スマイル・YMCA基金・出席率報告 | 長田 尚弥 Y's |
| 12 | 閉会の言葉 | 会長 |
| 13 | 閉会点鐘 | 会長 |

今月の聖句

マタイによる福音書5章9節
 「平和を実現する人々は、幸いである、
 その人たちは神の子と呼ばれる。」

他クラブ例会日一覧です。

例会日程、時間、場所の変更がありますので、例会参加の場合は長田ドライバー委員長へ連絡の上、ご出席下さい。

- 熱海クラブ 8月25日(月) 熱海後楽園ホテル
 沼津クラブ 8月12日(火) 沼津リバーサイドホテル
 伊東クラブ 8月11日(月) 暖香園ボウル
 三島クラブ 8月19日(火) 昭明館
 下田クラブ 8月20日(水) 下田東急ホテル
 熱海グロリー 8月27日(水) 熱海後楽園ホテル・熱海青少年センター
 富士クラブ 8月13日(水) ホテルグランド富士
 富士宮クラブ 8月26日(火) クラスタホール『パテオン』

8月お誕生日おめでとう

8日 芹澤 次子 Y's 10日 木村 みつ江メネット
 9日 若林 隆浩パートナー

8月ご結婚おめでとう

自己申告して下さい。

7月例会報告

在籍数	24名	メネット	1名	スマイル報告	49,000	BF活動切手	Opt
出席者	24名	コメント	0名	スマイル累計	49,000	現金	Opt
メキップ	0名	ゲスト	2名	YMCA基金	5,733	累計	Opt
出席率	100%	ビジター	27名	YMCA累計	5,733		
修正出席率	100%	出席者合計	54名				

7月10日に開催。3クラブ会長によって点鐘され、三島クラブ会長による開会宣言。ワイズソングを気持ちあらたに歌いあげる。ワイズの信条を集いあつたワイズメン81名が唱和。大和田所長より聖句、マタイによる福音書19章24-25節。御殿場ワイズ新会長 金光会長の所信の発表。

次いでゲスト・ビジター・メネットの紹介。

沼津・渡辺会長、三島・青木会長の御挨拶と続き、集い合い語り合い協力と奉仕をと力強いメッセージを送られた。“Let's all work together ”

富士山部長は木村新部長の挨拶。長きにわたりワイズを知りつくした木村さん、1年間クラブ訪問に頑張っていると決意を話された。

入会式。お二人の仲間が誕生いたしました。山本さん、岩田さんが入会され、金光会長が意義・目的を話されお二人の宣誓を受けられた。



食前感謝は鎌野ワイズにより、ご自宅の畑に作物が豊かに実り奥様が同じ材料で料理方を工夫され作って下さることに感謝と話された。まちにまつた食事会。おいしいスペシャル料理をむさぼりました。

卓話。内海重忠様より富士山世界文化遺産について話され、その知識の深さにひきつけられました。世界遺産となるいきさつから霊峰富士山の歴史を話され、昔人の歌にしめされた思いや富岳46景の説明は興味深く、奥ぶかく拝聴しました。

7月の誕生日は、長田尚弥 Ys。おめでとうございます。

スマイル・YMCA 基金と出席率の報告と続き、閉会の言葉を沼津クラブ会長よりいただき、閉会点鐘を3クラ

ブ会長よりなされた。

和やかで厳守な例会でした。



50年ぶりという大雨の中の例会でしたが嵐をふみこえてワイズメンの舟出です。ノアの箱舟はアララト山にたどりついたとワイズの舟は東山荘につどい合います。



<国際・交流事業 富士山部通信>

2014~2015 年度 富士山部国際・交流事業主査の渡邊実帆です。

富士山部では BF・CS・TOF の事業への献金にはご理解を頂き、今までにもたくさんのご協力を頂き本当に感謝です。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

今年度はこれに加えて以下3つに力を入れて参ります。

- 1) RBM(ロールバックマラリア)最終年度として、全クラブ目標達成を目指します。是非ともご協力をお願い致します。

以下 東新部村野主査がまとめられた状況です。

GP (RBM) の進捗状況

2014/15 国際・交流東新部主査 村野繁

2010年から2015年の5年間に50万スイスフランを集めて、6.5万張りの殺虫剤練りこみの蚊帳を配布します。醸金の集まり状況は次の通りです。

年度	14~15	13~14	12~13	11~12	10~11	Total	Target	
国際目標		94,256		78,000				
国際		129,340	102,391	91,265	27,670	350,666	500,000	CHF
東日本区		3,522	4,591	2,911	9,266	20,290		CHF
西日本区		11,307	11,758	10,767	5,676	39,508		CHF
東新部		128,390	69,877	67,900	63,500	329,667		JYEN

注：東新部のみ円単位です。

2014/07/31 現在

国際目標は4年間で70%ですから、最後の1年で15万スイスフランを集めます。

ファンドはリーダートレーニング、運送料、支援活動に使い、運営費(人件費)には使いません。年間5歳以下の幼児300万人がマラリアで亡くなっています。特にアフリカです。2008年に国際赤十字、赤新月社連盟と連携、協力関係を結んで運動を進めています。2008年にはシエラレオネで25,000張りの蚊帳を配布しました。

さらに6万5千張りの蚊帳をシエラレオネ、ケニア、リベリアとインドで配布します。ご希望のクラブには蚊帳を持参してRBMをアピールさせていただきます。

2) YES基金 につきましては8月1日付けの東日本区ニュース(理事通信)に詳しく載っておりますので、ご覧ください。YES基金は会員増強事業・国際・交流事業が協力して行います。

3) IBC DBC ご希望があるクラブはお申し出ください。
国際・交流事業主任と主査がお手伝いさせていただきます。結んでいないクラブ、疎遠になっているなど、報告をお願い致します。

1年間どうぞ宜しくお願い致します。

富士山部国際・交流事業主査 渡邊実帆

理事通信

前期半年報の集計がまとまりました。

—954名での出発

今年度の前期半年報の集計がまとまりました。東日本区全体では会員数954名(61クラブ)で、昨年度後期(2014年1月1日)に比べて23名のマイナス、昨年度前期(2013年7月1日)に比べて22名のマイナスの厳しいスタートとなりました。

	2013.7.1	2014.1.1	2014.7.1	直近増減
北海道部	52	52	48	-4
北東部	132	132	131	-1
関東東部	126	127	121	-6
東新部	136	129	126	-3
あずさ部	184	187	182	-5
湘南・沖縄部	139	141	142	1
富士山部	207	209	204	-5
合計	976	977	954	-23

しかし、この7月1か月間で13クラブ合わせて19名の新入会者があり、また、9月には東京ベイサイドクラブのチャーターも予定されています。今年度の各部長さんからの達成目標を合計した数字は+80名ですが、決して達成が不可能な目標ではないと信じています。どうぞ各クラブ、各部では会員数を増やすこと、エクステンションを念頭に置いたさまざまなお取り組みをよろしくお願いいたします。

(理事 田中博之)

パレスチナ・ガザ地区への緊急支援募金のご案内

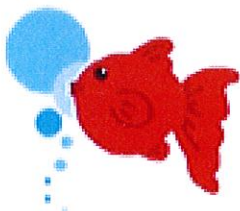
日本YMCA同盟では、多くの人々の命が奪われているパレスチナ・ガザ地区に対して、ガザYMCAによる活動を通じて支援することを決定し、ワイズメンズクラブ東・西日本区に対しても募金への協力の要請がありました。

どうぞ、各所属のYMCAを通じて、募金へのご協力をお願いいたします。募金期間は8月31日(日)までです。

日本YMCA同盟作成の募金呼びかけのチラシや現地の最新の情報は、以下の日本YMCA同盟のウェブサイトに掲載されていますので、ご参照ください。

<http://www.ymcajapan.org/topics/cat:contribution/post:41.html>

(理事通信 第2号より抜粋)



高橋 啓子

母は98才。昨年の九月に転倒して殆ど寝たきり状態になってしまいました。私を含め三人姉妹で介護しようと話し合ったのですが結局同居している長姉の肩にかかってしまいました。

“鉄人みっちゃん”と評される程、元気な母で九十代に入っても畑仕事、炊事等々、自分がやらなければと年令を感じさせない位張り切っていたのです。

又、母の生家では百才を元気に迎えられたら花火をあげてお祝いをしようと約束し、皆で楽しみにしておりました。

その母が転倒という一瞬の出来事で床につく生活になってしまったのです。姉も七十代で、老々介護を余儀なくされ、腰痛そのうえ看病疲れによるヘルペスを発症してしまいやむなく介護施設のショートステイを利用する事になりました。

自宅では、三度の食事介護、おむつ替え、褥瘡^{じよくそう}の手当て等々、又、車椅子に乗せても体がぐったりでままならず、私の名前もわからない有り様でした。

そんな状態だったのですが、施設にお世話になって一ヶ月経った頃、うれしい変化があったのです。

自分で箸を持ち、二十本ある歯でポリポリ音をたておいしそうに食べるのです。ある時は、同室の仲間と童謡を歌っている母の姿を目にしたり、「啓子は来ないのかなあ、会いたいなあ。」と言っていた事を耳にしたり、感動の連続でした。又、車椅子にシャキッと座って褥瘡^{じよくそう}もすっかり直ったのです。これらすべて施設の方々による温かい介護によるものと感謝の気持ちで一杯です。何より会いにゆくとうれしそうな笑顔があり、時折り外泊で家へ帰るのですが施設に戻る時も笑顔で本当に救われます。母には持病があり高令の為、手術は出来ない状態です。それでもおだやかな日々をおくりあの“かわいい笑顔”を失わないでほしいと願いながら又、会いにゆきます。



BFだより

2014年7月31日集計分

暖かくなりました、これからもBF活動へのご支援をよろしくお願いたします。

不要になったものを再生する機能を十分に発揮して？当クラブではプルリング（プルタブ）や使用済み切手の収集を心がけています。

例会で若林久美子ワイズが1200グラム・駒谷敬子ワイズが800グラム・田代泉ワイズが150グラムをそれぞれ届けてくださいました。

ご協力ありがとうございました。

尚、去る7月28日に小山町福祉協議会に使用済み切手400グラムをお届けいたしました。

手紙が来たら先ず切手を切って・ジュースやビールを飲んだら先ずプルリングを・・・合言葉に収集を！！

東山荘創立 100 周年記念募金にご協力お願い致します。

- 募金期間： 2009年4月～2015年3月の6カ年
- 募金特典： 東山荘サポーターとしての会員登録をいたします。

日本YMCA同盟は2012年4月1日より公益財団法人として認定されました。従って個人からの寄付金につきましては「寄付金控除（所得控除）」か「税額控除」のいずれか有利な方をお選びいただけるようになりました。

●お問い合わせ先

〒412-0024 静岡県御殿場市東山 1052
公益財団法人 日本YMCA同盟 東山荘（募金係）
TEL 0550-83-1133
FAX 0550-83-1138